

広報

ひこね

2017
(平成29年)
10/1

特集 もっとスポーツを楽しもう

特集 もっとスポーツを楽しもう

「彦根市スポーツ推進計画」の基本方針と施策

- 子どもの運動・スポーツの推進**
 - ①幼児期・児童期の運動（遊び）の推進
 - ②学校体育等の充実
 - ③運動クラブ・部活動におけるスポーツの充実
- ライフステージ、ライフスタイルに応じたスポーツ活動の推進**
 - ①子育て・働き盛り世代のスポーツの推進 ②高齢者スポーツの推進
 - ③障害者スポーツの推進 ④競技スポーツの推進
 - ⑤誰もが楽しめるスポーツの機会創出
- 地域が主体となった市民スポーツの推進**
 - ①地域のスポーツ団体の育成・支援 ②スポーツ少年団活動の充実
 - ③大学、企業等との連携によるスポーツの推進
 - ④スポーツ指導者、ボランティア等スポーツに関わる人材育成
- 身近なスポーツ環境の充実**
 - ①スポーツ観戦機会の拡充
 - ②身近なスポーツ関連施設の充実
 - ③スポーツ情報の共有推進
- スポーツを活かしたまちづくりの推進**
 - ①国民体育大会・全国障害者スポーツ大会の開催準備
 - ②（仮称）彦根市新市民体育センターを拠点としたまちづくりの推進
 - ③スポーツイベント・大会を通じた地域の活性化
 - ④スポーツツーリズムの推進



スポーツを通じて心と体を健康に保ち、人生を豊かで充実したものにするには、全ての市民にとってかけがえのないものです。

2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」、2021年の「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」、2024年に滋賀県で開催される「国民体育大会・全国障害者スポーツ大会」など、これから大きな大会を控え、ますますスポーツの機運が高まっています。

市では、スポーツで活発なまちづくりを進めるため、平成29年3月に『彦根市スポーツ推進計画』を策定しました。今回の特集では、その計画の内容や取り組みを紹介します。

問い合わせ先 市教育委員会保健体育課
☎ 24-7975、FAX23-9190



「彦根市スポーツ推進計画」が目指す将来像

つながる 広がる スポーツで彦根はもっと元気になる
～笑顔あふれるひとづくり、まちづくり～

子どもの時期の運動は大事！ ～学校体育をもっと充実したものに～

市内の小・中学校の新体力テスト（下表）の結果より、子どもたちの体力は全国・県と比べるとおおよそ平均値を上回っていますが、運動の2極化（運動をする子としない子）などの課題もみられます。

新体力テスト合計点平均 (H28)

	小5		中2	
	男子	女子	男子	女子
彦根市	54.43	55.44	44.01	49.30
滋賀県	53.41	53.84	43.18	49.69
全国	53.93	55.54	42.13	49.56

学校ではこんなことに取り組んでいます

- ▶子どもの発育・発達段階の特性に応じた体育授業の工夫
- ▶休み時間の外遊びの奨励
- ▶学校ごとに特色のある運動・スポーツメニューの提供 など

スポーツ推進関係者の声

気軽に「運動」を楽しんでほしい

私は彦根市のスポーツ推進委員として、ニュースポーツなどの出前講座やスポーツイベントの開催などを行っています。毎回参加者の方々の笑顔を見るとやはり嬉しいです、活動の励みになります。「スポーツは苦手」という人もいますが、そんなにかたく考えずに“運動を楽しむ”という感覚で、地元のいろんなイベントに参加していただきたいです。誰もが楽しめるニュースポーツを一緒にやってみませんか。私たちは、市民の皆さんへスポーツの楽しさを発信します。



彦根市スポーツ推進委員協議会
谷澤 英之さん

出前講座を希望する人は、保健体育課（☎24-7975）までお問い合わせください。

する スポーツ

※詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

市民一人ひとりが、さまざまな形でスポーツを楽しみ、笑顔があふれるまちをつくるための取り組みを進めています。（詳細は3ページへ）

誰でも、日常生活の中で、気軽にスポーツに関わることができます。

みる スポーツ

- ▶親子でキャッチボールをする
- ▶スポーツイベントに参加する など

ささえる スポーツ

人と人がつながる
地域の交流が広がる
まちが元気になる

- ▶子どものスポーツ活動を応援する
- ▶オリンピックをTVでみる など

- ▶バスケットボールの試合の審判をする
- ▶スポーツ情報を発信する など

第31回彦根シティマラソン

沿道で応援しよう!

日時 11月12日(日)
 9:15 スタート (5km コース部門)
 9:20 スタート (10km コース部門)
 9:25 スタート (3km コース部門・ペア部門)

開会式 (8:20~)
 にはひこにゃんが
 登場します!

会場 県立彦根総合運動場陸上競技場、周辺道路
 参加予定人数 約 2,200 人 ※募集は終了しました。
 ※昨年に引き続きゲストランナーをお呼びする予定です。

注意事項
 例年に比べ、駐車場が不足することが予想されます。会場にお越しの際は、公共交通機関の利用にご協力をお願いします。

問い合わせ先 彦根シティマラソン実行委員会事務局
 (国教育委員会保健体育課内) ☎ 24-7975、FAX23-9190

来年度以降の大会開催のお知らせ

県立彦根総合運動場陸上競技場の解体工事に伴い、現在の陸上競技場でゴール出来るのは今大会が最後です。来年度以降は、新コースで引き続き開催できるように検討しています。詳細が決まり次第、彦根市ホームページなどでお知らせします。

参加者の声

走ることが好きになった

小学校低学年のとき、初めてお母さんとペア部門に参加しました。たくさんの人につられてペースが上がり、練習の時よりもタイムが早くなって、ゴールしたときはとても達成感がありました。それ以来、走ることが好きになって、今は学校の陸上部で活動しています。



東中学校 1 年生
 あんさい このは
 安齋 来花さん

夢の9秒台 おめでとう! 桐生祥秀選手 日本新記録樹立・市民栄誉賞特別賞

福井県福井市で行われた第86回日本学生陸上競技対校選手権大会男子100mで、彦根市出身の桐生祥秀選手が9秒98の日本新記録を樹立し、優勝されました。

世界への扉を開いた桐生選手に
 市民栄誉賞特別賞を贈ります

日本初の9秒台という輝かしい快挙、そして日本のトップアスリートとしての活躍は、市民に夢と希望と感動を与えるものです。桐生選手の功績をたたえるため、市は「市民栄誉賞特別賞」を贈ります(同選手は、昨年リオデジャネイロオリンピック男子4×100mリレーで銀メダルを獲得され、「市民栄誉賞」を受賞されました)。

問い合わせ先 総務課 ☎ 30-6100、FAX22-1398



(左) 提供 東洋大学スポーツ新聞編集部
 (右) 市役所本庁舎に掲げられた懸垂幕

平成36年(2024年)国民体育大会 彦根市開催競技を紹介します

陸上競技



会場 (仮称)彦根総合運動公園陸上競技場

100m走などの短距離走や中・長距離走、ハードル、リレー、競歩などのトラック競技と、跳躍競技(走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳)や投てき競技(砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投)のフィールド競技があります。

ハンドボール



会場 (仮称)彦根市新市民体育センター、彦根東高校、彦根工業高校、彦根総合高校

1チーム7人でパス・ドリブルでボールを運び、相手ゴールへ投げ込んで得点を競います。競技時間は前・後半各30分です。

弓道



会場 (仮称)彦根市新市民体育センター

28m 先の的に当てた矢の本数を競う「近的」と、60m 先の的により中心に矢を当て、その得点の合計を競う「遠的」の2種目があります。

なぎなた



会場 パナソニック(株)アプライアンス社彦根工場多目的ホール

防具をつけ、定められた部位を確実に早く打突して勝負を競う「試合競技」と、姿勢・発声・呼吸と気持ちが調和しているかなどを判定する「演技競技」があります。

問い合わせ先 国体準備室 ☎ 30-6141、FAX22-1398

パーク・アンド・バスライド社会実験を行います

彦根 IC (インターチェンジ) ~彦根城
区間の慢性的な交通渋滞の緩和や観
光客の周遊などを目的に、自家用車
からシャトルバスに乗り換えて目的
地まで向かうパーク・アンド・バス
ライドの社会実験を行います。専用
駐車場 (彦根 IC 前) の駐車料金、バス
乗車料金は無料で実施する予定です。

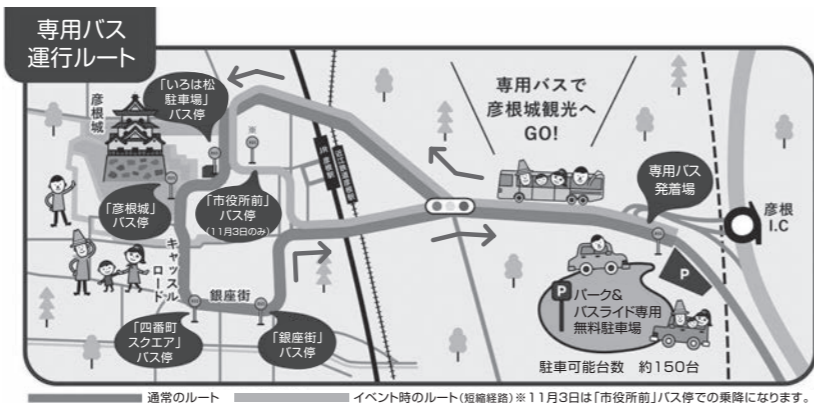
観光客をはじめ、市民の皆さんも
ご利用いただけます。実験について、
ご理解・ご協力をお願いします。

日時 10月14日(土)~11月5日(日)の土・日曜日、祝日 (9日間)

いずれも9:00~17:00(詳しい時間は時刻表をご確認ください)

※バスは20~30分に1本運行予定(ルートは一方方向)

問い合わせ先 圏都市計画課 ☎30-6124、FAX24-8517、
✉toshikeikaku@ma.city.hikone.shiga.jp



専用のバスには「パーク&バスライド社会実験」の看板がついています



伝統的工芸品産業技術者表彰を受けられる皆さん
彦根を代表する地場産業の一つであり、経済産業省の伝統的工芸品に指定されている彦根仏壇。



組立 青木 康男さん



組立 岸本 光史さん



宮殿 関 新一郎さん

市では、彦根仏壇の製造に従事し、優れた技術を持つ皆さんを表彰しており、41回目の今年も10月8日(日)に開催される「七曲がりフェスタ」で上記の皆さんを表彰します。
問い合わせ先 圏地域経済振興課 ☎30-6119番、FAX24-9676番

10月23日(月)~同27日(金) 搬入できません 粗大ごみ

雨清掃センターでは、粗大ごみ処理場の補修工事を行います。工事期間中は、事業活動に伴って発生した粗大ごみと一般家庭からの多量の粗大ごみは搬入できません。なお、一般家庭からの少量の粗大ごみと有料戸別収集は受け付けますが、できるだけ粗大ごみの搬入は控えていただきますようお願いいたします。

問い合わせ先 粗大ごみの搬入について 雨清掃センター施設係 ☎24-3879番、FAX24-28500番
有料戸別収集について 同業務係 ☎22-2734番、FAX24-7787番

休日のごみ等収集

10月9日(月)は通常どおり収集を行います。雨清掃センターへの直接搬入はできません。詳しくは「平成29年度ごみ等の収集力レンドラ」で確認してください。
ごみは、収集日の朝8時までに決められた場所に出してください。

ペットボトルのキャップ・ラベルは回収していません
ペットボトルのキャップやラベルは、容器包装プラスチックで出してください。市が設置しているペットボトル回収ボックスにキャップなどが置いてある場合がありますが、市では回収していませんのでご注意ください。
問い合わせ先 雨清掃センター ☎22-2734番、FAX24-7787番

一部の指定緊急避難場所閉鎖などのお知らせ

市では、一時的に身の安全を図る場所として、災害種別ごとに指定緊急避難場所を指定しています。工事などにより、下表の施設が指定緊急避難場所として使用できなくなります。その他の指定緊急避難場所

定期清掃による臨時休館のお知らせ

定期清掃のため、園子どもセンターは臨時休館(10月30日(月)~11月1日(火))します。ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。
問い合わせ先 園子どもセンター ☎28-3645番、FAX28-3646番

実施しています

彦根市レンタサイクルめぐりと京橋口休憩所貸出実験

市内での滞在時間の延長や湖東路(彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町)への観光客の誘導、利便性の向上を図るため、彦根市レンタサイクル「めぐりん」の貸出を京橋口休憩所で実験的に行っていきます。
期間 10月27日(金)までの午前11時~午後5時(10月20日(金)~同23日(月)は休業)



所は、広報ひこね7月15日号と同時配布したハザードマップをご確認ください。
問い合わせ先 圏危機管理室 ☎30-6150番、FAX23-1777番

施設名	使用制限場所	使用制限期間	理由
県立彦根総合運動場	スイミングセンター棟、多目的広場	10月1日から全施設使用不可	施設の閉鎖
市民体育センター	施設	平成30年4月1日から全施設使用不可	施設の閉鎖
県立彦根西高等学校	体育館、武道場、駐車場	平成30年3月まで使用不可、同年4月から使用可能(グラウンドは制限期間内でも使用可能。ただし風水害時は浸水するため使用不可)	耐震化工事

場所 京橋口休憩所(本町二丁目、京橋口駐車場内)
貸出 クロスバイク5台、電動アシスト自転車5~10台
費用 現行の料金と同額
▼クロスバイク 3000円
▼3.5時間、600円(1日)
▼電動アシスト自転車 6000円(3.5時間)、8000円(1日)
問い合わせ先 NPO法人五環生活 ☎0909210-30056番 ※利用当日、窓口で受け付けます。1日(金)のみの利用に限ります。

傍聴できます

彦根市障害者福祉推進会議・専門委員会

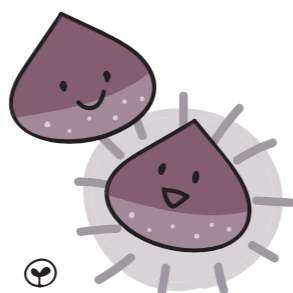
日時
①発達支援専門委員会 10月18日(水) 午後1時30分~同3時30分
②専門委員会 10月19日(木) 午後1時30分~同3時30分
場所 障害者福祉センター(平田町)多目的室
※事前申込は不要です。直接会場にお越しください。
※手話通訳などが必要な場合は、10月13日(金)までに障害福祉課に申し出てください。

問い合わせ先 ①について 圏発達支援室 ☎

あなたの町の
補聴器専門店
彦根駅徒歩3分《彦根市役所東隣り》
新日本補聴器センター彦根店
☎0749-27-1533
午前9時~午後5時(定休日)日曜・祝日・第4土曜
彦根市旭町1-24 MTHA 検査

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装
総合住宅リフォーム ローンOK! 月々5,000円~
住まいのことなら何でもおまかせ!!
【本社】彦根市和田町41-11
☎0120-272-852

26・8282番、FAX26-1767番
②について 障害福祉課 ☎27-9981番、FAX26-1767番



巡回市長室

日時 10月26日(木) 午前10時~正午
場所・申込場所 鳥居本出張所(鳥居本町)
定員 5人(団体(先着順))
申込期間 10月2日(月)~同25日(水)
問い合わせ先 雨まちづくり推進室 ☎30-6117番、FAX22-1398番
※申込方法など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。お問い合わせは、雨まちづくり推進室にお問い合わせください。

平成30年度 保育所などの新規利用申込

平成30年4月から保育所、認定こども園の保育所機能、小規模保育事業（以下、「保育施設」）の利用を希望する児童の申し込みを受け付けます。保育施設は、保護者が利用基準に該当するため、子どもも保育ができない場合に利用できます。

①保護者が勤めている、家業を営んでいるなど、日常の家事以外の仕事に従事している場合（1か月の就労時間が48時間以上必要）
 ②母親が妊娠中か、出産後間がない場合（産前2か月～産後6か月）
 ③保護者が疾病にかかり、もしくは負傷し、または、心身に障害がある場合

施設名	場所	電話番号	昨年度申込状況		
			募集	30/31	
市立西保育園	長曾根町8-21	22-1194	30	30/31	
市立東保育園	安清町8-4	22-1394	30	25/40	
市立ふたば保育園	金剛寺町101	28-2405	30	35/48	
城南保育園	西今町285-1	22-2582	55	55/50	
日夏保育園	日夏町2634-1	28-0614	20	25/35	
花田保育園	甘呂町473-2	28-0580	10	10/17	
多景保育園	須越町1154-5	28-0681	10	10/18	
旭森保育園	東沼波町498-2	22-2658	40	45/50	
鳥居本保育園	鳥居本町1445	23-6091	15	15/20	
東山保育園	里根町235	22-5162	15	15/22	
亀山保育園	賀田山町272-2	25-1209	10	10/26	
しあわせ保育園	南川瀬町1195-1	28-0581	20	20/31	
稲枝ふたば保育園	本庄町2647	43-2053	15	20/22	
ことぶき保育園	上岡部町503	43-2057	10	15/23	
みづほ保育園	稲部町400-1	43-4394	25	25/33	
ノゾミ保育園	本町一丁目8-20	22-6011	25	20/22	
めぐみ保育園	高宮町1755	26-5791	20	20/35	
るんびにー保育園	河原一丁目1-4	26-1230	20	25/27	
彦根乳児保育所★	中敷二丁目2-6	22-5768	20	15/21	
どんぐり保育園	川瀬馬場町1149-1	25-5110	20	15/16	
森の子保育園	野瀬町106	23-4918	30	20/27	
旭森乳児保育所★	野田山町1099-1	30-3387	10	10/11	
レイモンド大敷保育園	大敷町2655	47-5945	20	20/54	
ほいくえんももの家だいち	小泉町395-7	47-5500	20	20/37	
こだまそよかせ保育園	正法寺町26-4	22-0415	20	20/30	
どんぐりけんだいまえ保育園	八坂町3248	28-7040	14	30/12	
ひこねさくら保育園★	芹川町586	26-3800	90	-	
認定こども園	平田こども園	平田町303-1	23-7120	15	60/63
小規模保育事業	聖ヨゼフ幼稚園	立花町2-24	22-5376	10	15/8
	彦根かんがー保育園	戸賀町53-3	49-2022	4	19/8
	ほほえみ園	古沢町181	22-3332	4	5/1
	パレット	新海町2243-2	080-43846114	3	-

④同居または長期間の入院などをしていて親族を常時介護、または看護している場合
 ⑤保護者が火災、風水害などの被害に遭い、その復旧にあたっている場合
 ⑥求職活動（起業準備を含む）を継続している場合（保育認定の期間は3か月）
 ⑦保護者が就学している場合
 保育施設を利用するために、子どもの年齢や利用基準に応じた保育認定を受ける必要があり、認定された期間で利用できます。

保育認定の区分
 ▼2号認定 3歳以上
 ▼3号認定 3歳未満
 いずれも、保護者の就労や疾病などにより、保育を必要とする子どもであること
 ※各認定区分は、さらに保護者のフルタイムの就労を想定した「保育標準時間（1日11時間までの範囲で、保育を必要とする時間の利用）」と、パートタイムの就労を想定した「保育短時間（1日8時間までの範囲で、保育を必要とする）」

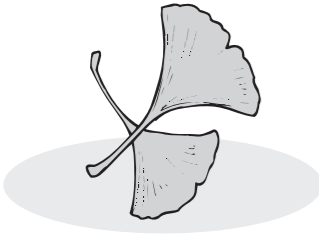
※★は0～3歳児対象の保育所です。
 ※★は平成30年度4月開園予定の施設です。
 ※聖ヨゼフ幼稚園は2～5歳児対象の施設です。
 ※小規模保育事業は0～2歳児対象の施設です。
 ※「募集」は平成30年3月卒園予定人数を基に算出した人数です。
 ※「昨年度申込状況」は、昨年の「募集人数」/「申込人数」を示しています。



時間の利用（に分かれます。利用申込書の受付
 10月23日（月）～11月2日（土）
 平日は除く、の午前8時30分～午後5時15分に、利用を希望する保育施設（上表参照）に申し込んでください。
 ※受付期間内の申し込みを優先しますので、期間内に申し込んでください。ただし、定員を超えてしまった場合は、期間内の申し込みであっても、希望する保育施設を利用できない場合があります。
 申込場所
 利用を希望する保育施設
 ※「ひこねさくら園」への申し込みは、彦根総合高等学校 事務局内開設準備室で手続きをしてください。
 ※市外の保育施設への申し込みと、平成30年度途中からの利用の申し込みは、園幼児課にお越しください。
 その他
 申込書は、10月10日（火）から各保育施設、総合案内（彦根駅西口仮庁舎3階）、支所・出張所、園子どもセンター、園幼児課（福祉センター2階）で配布します。
 問い合わせ先 園幼児課 ☎23・9597番、FAX 26・1768番、希望する保育施設（上表参照）

10月は浄化槽月間です

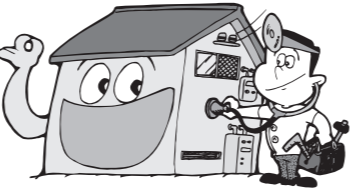
浄化槽とは、微生物の働きを利用して、家庭のトイレや台所などから出る汚れた水をきれいにする装置です。きれいになった水は、側溝や水路に排水され、その後、川や琵琶湖に流れていきます。
 浄化槽の働きが適正に維持されていないと、汚れたままの水がそのまま流れ出てしまい、周辺の環境を悪化させてしまう恐れがあります。
 年一回の法定検査を受けましょう
 法定検査とは、浄化槽の維持管理が適正に行われているか確認する検査です。
 この検査は、浄化槽を設置した後3～8か月の間と、その後、年に1回受検する必要があります。浄化槽法に定められています。管理者の変更や廃止された場合は届出をしましょう
 浄化槽の管理者が変更される場合や、下水道への接続や建物の解体によって、浄化槽を廃止された場合は、日常生活環境課へ届け出てください。
 問い合わせ先 日常生活環境課 ☎30・6116番、FAX 27・0395番



た場合や、下水道への接続や建物の解体によって、浄化槽を廃止された場合は、日常生活環境課へ届け出てください。
 問い合わせ先 日常生活環境課 ☎30・6116番、FAX 27・0395番

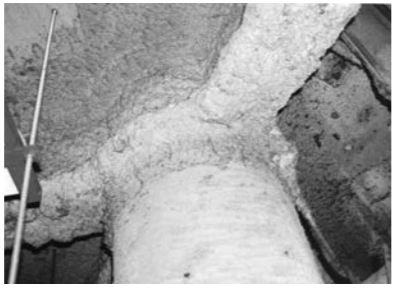
木造住宅などの耐震化を支援しています

木造住宅無料耐震診断
 お住まいの住宅の耐震性を耐震診断員が無料で診断します。また、診断の結果、倒壊の可能性が高いとされた場合、耐震改修を行う際の補強案の作成および概算費用の算出を行います。
 対象 昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅
 募集棟数 30棟（先着順。現在受付中）
 申込方法 両建築指導課にある申込書に必要事項を書いて、建築年月日がわかる書類（確認申請書副本、固定資産税課税明細書のコピーなど）を添えて窓口へ提出してください。なお、申込書は、彦根市ホームページからダウンロードすることもできます。
 既存住宅耐震改修工事の補助
 建物の耐震改修工事を行う



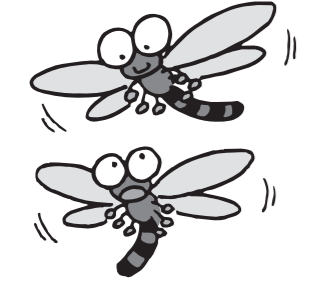
ときに、その費用の一部を補助します。
 対象 昭和56年5月31日以前に建てられた住宅で、耐震診断を受けた結果、倒壊する可能性が高いと診断された場合
 また、建物全体を耐震改修する以外に、次の場合も対象になります。
 ▼1階部分のみ耐震補強工事をする場合
 ▼1階に、建物が倒壊しても一時的に安全が確保できる耐震シエルトや耐震ベッドを設置する場合
 条件など詳しくは、お問い合わせください。彦根市ホームページをご覧ください。
 提出・問い合わせ先 両建築指導課 ☎30・6125番、FAX 24・8517番

吹付けアスベストの調査費用を補助しています
 建築物の柱や天井に左の写真のような吹付け材が使われている場合に、アスベストを含んでいるかどうかを調査する費用を補助しています。
 左の写真のような事例がありましたら、お問い合わせください。



▲出所 国土交通省資料
 「目で見えるアスベスト建材レベル1」

問い合わせ先 両建築指導課 ☎30・6125番、FAX 24・8517番



広報ひこねへの広告を募集しています
 掲載料 1枠 3万円
 大きさ 縦 45.5mm 横 86mm
 申込締切 原則、発行日の1か月前
 ※ホームページのバナー広告も募集中です。詳しくはお問い合わせください。
 申込・問い合わせ先 両秘書政策課 ☎30-6103、FAX 22-1398

相続税・贈与税無料相談会
 10月12日（木）午後から開催
 ご予約は随時電話受付中 お待ちしております
 （初めてのご利用の方に限り1時間まで無料とさせていただきます）
 TKC全国会 大辻税理士法人
 担当税理士 大辻 正樹・田井 尊之
 [彦根事務所] 彦根市平田町410-6
 TEL 0749-23-6432 (夜間・祝日)
 E-mail info@ootuji.com
 http://www.ootuji.com/

平成29年度 ひこね市民活動促進助成事業が決定しました

市では、地域社会の新たな担い手として注目される市民活動団体が、自主的・自立的に行う社会貢献活動に対して、その活動に必要な経費の一部を助成することにより、市民活動を応援しています。
広報ひこね7月1日号などで募集し、次の13団体への助成を決定しました。
団体名 ※順不同
▼平田の歴史を語り継ぐ会
▼特定非営利活動法人日本防災士会湖北・湖東ブロックけやき倶楽部
▼彦根の音楽家を支援する会
▼NEWカラム協会
▼おとくらプロジェクト
▼おつみこつとん夢つむぎ
▼ボランティア日本語教室
▼スマイル
▼平田川を美しくする会
▼あおぞら文庫
▼小江戸ひこね町屋活用コンソーシアム
▼ボランティア同好会 美知メセナクラブ
▼日本の伝統文化を考える会
お問い合わせ先 囲まちづくりに推進室 ☎30・6117番 FAX22・1398番

国民年金保険料の免除・納付猶予をしている人へ 追納制度をお勧めします

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」、障害基礎年金受給者を対象とした「法定免除制度」や、学生対象の「学生納付特例」があります。
これらの保険料免除・納付猶予などを受けた期間は、年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されますが、受け取る年金額は保険料を全額納付した場合より少なくなります。
そのため、10年以内であれば、遡って保険料を納付することが出来る「追納制度」があります。なお、承認を受けた期間の年度から起算して3



年度目からは、当時の保険料に加算金がかかります。
希望する場合は、住民登録をしている市区町村役場の国民年金担当窓口か彦根年金事務所まで手続きを行ってください。
申込・問い合わせ先 彦根年金事務所 国民年金課 ☎23・1114番、FAX23・9033番、国民年金課 ☎30・6136番、FAX22・1398番

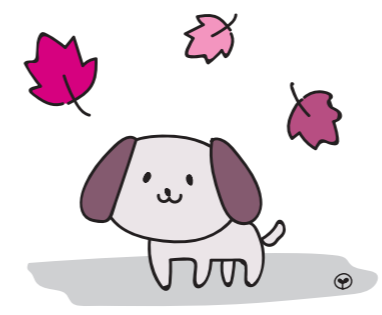
10月5日(木)から 最低賃金は 1時間813円です

滋賀県最低賃金は、常用・パートなど雇用形態を問わず、県内の事業所に雇用される全ての労働者に適用されます。
最低賃金は、賃金の最低額を保障するとともに、労働条件の改善に重要な役割を果たしています。

※特定産業には、特定(産業別)最低賃金が定められています。
問い合わせ先 彦根労働基準監督署 ☎22・0654番 FAX26・0241番

10月は年次有給休暇取得促進期間です

年次有給休暇(以下、「有休」)は、法律で定められた労働者の権利です。
働く皆さん
有休の取得には、会社に申し出ることが必要です。仕事と生活の調和のために、計画的に有休を取得しましょう。
※経営者の皆さん
事業計画を検討するときは、従業員の有休取得を考慮しましょう。また、労使協定を結びここと計画的に有休取得日



を割り振ることが出来る制度もあります。
問い合わせ先 滋賀労働局雇用環境・均等室 ☎077・523・1190番、FAX27・0395番

沖縄戦没者遺骨のDNA鑑定

厚生労働省では、沖縄の次の10地域(※)で収容された戦没者のご遺骨について、ご遺族と思われる人からのDNA鑑定申請を募集しています。なお、DNA鑑定料の負担はありません。
※対象地域 真嘉比(那覇市)、幸地(西原町)、大里字高平(南城市)、経塚・前田(浦添市)、伊原・米須・喜屋武・真壁(糸満市)、具志頭須武座原(八重瀬町)
希望者は、厚生労働省ホームページから申請書をダウンロードして申し込みください。
申込・問い合わせ先 厚生労働省社会・援護局事業調査第一係 ☎03・5253・1111番

子育て中の働き方を考える マザーズ セミナー

＜内容＞ 子育てしながら働きたい人を対象にしたセミナーです。ハローワークの利用方法や働く時の制度などをお話しします。
＜日時＞ 10月10日(火) 午前10時～同11時30分
＜場所＞ ハローワーク彦根(西今町)
＜対象＞ 子育て中の求職者
＜定員＞ 30人(先着順)
＜費用＞ 無料
＜託児＞ 無料(飲み物やおむつなど必要なものは各自で準備)
＜申込・問い合わせ先＞ ハローワーク彦根 ☎22・2500番、FAX26・5186番 ※電話または直接窓口で申し込みください。

＜申込期限＞ 10月10日(火) 他＜出品者には参加賞を贈ります。＞
＜申込・問い合わせ先＞ 困教育委員会生涯学習課 (〒522-0001 尾末町1-38) ☎24・7974番、FAX23・9190番 ※困教育委員会などにある申込用紙に必要事項を書いて、申し込んでください。

子ども教室 おいしい電気パンケーキを作ろう！

＜内容＞ 牛乳パックと電気を使って失敗しないパンケーキ

を作ります。
＜日時＞ 10月21日(土) 午後1時30分～同3時
＜場所＞ 困子どもセンター(日夏町)
多目的室
＜対象＞ 小・中学生(小学生は保護者同伴)
＜費用＞ 300円(材料費含む)
＜定員＞ 10人(先着順)
＜申込期間＞ 10月7日(土)～同18日(火)
他＜小麦粉を使います。食物アレルギーのある人は注意してください。＞
＜申込・問い合わせ先＞ 困子どもセンター ☎28・3645番、FAX28・3646番 ※電話か直接窓口で申し込みください。

認知症サポーター ステップアップ講座

＜内容＞ 認知症サポーターとして、本人や家族の支援を具体的に考えたい人のための講座です。1日目は「認知症の疾患理解」、2日目は「認知症の人への接し方」について学びます。
＜日時＞ 10月25日(水)、11月27日(月) いずれも午後1時30分～同3時
＜場所＞ くすのきセンター(市立病院敷地内)3階
＜対象＞ 過去に認知症サポーター養成講座を受講した人(オレンジリングを持っている人)
＜費用＞ 無料
＜定

員＞ 50人(先着順、両日受講可能な人を優先)
＜申込・問い合わせ先＞ 彦根市認知症HOTサポートセンター ☎30・9601番、FAX26・2500番
※電話(平日9時～17時)かFAXで①参加希望日②氏名③連絡先を伝えて申し込みください。



市営住宅 入居者を募集します

- 募集する住宅
一般向け：中藪団地 1戸(世帯)
ブルーレイク八坂 1戸(世帯)
高宮竹之腰団地 1戸(世帯)
稲枝西団地 1戸(単身可)
車いす常用者向け：馬場団地 1戸(世帯)

申込書配布開始日 10月4日(水)
申込期間 10月11日(水)～同20日(金)
入居決定の時期 12月上旬頃
入居できる時期 12月中旬以降
申込・問い合わせ先 困建築住宅課 ☎30-6123、FAX24-8517



※本人または同居(同居予定を含む)の家族が、困建築住宅課(彦根駅西口仮庁舎3階)に申込書などを提出してください。申し込みには条件がありますので、詳しくは事前にお問い合わせください。

国宝・彦根城夜間特別公開 彦根城夜楽

普段は入場できない夜の彦根城を特別に公開します。彦根・井伊家にまつわる映画の上映など、にぎやかなイベントが盛りだくさんです。

日時 10月7日(土)、同21日(土) 18:30～21:30(入場は21:00まで)
入場料 無料
問い合わせ先 (公社)彦根観光協会 ☎23-0001、FAX26-1919

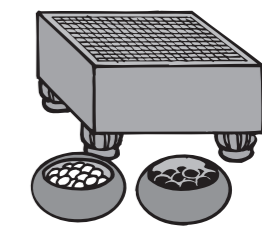
「宅配・買い物サービス 買い物も便利帳」への掲載情報

内容 高齢者や障害のある人など、買い物に不自由を感じている人を支援するため、宅配や配達などのサービスを提供する市内のお店などの情報をとりまとめた「買い物も便利帳」を作成します。便利帳に掲載する、お店からの情報を募集します。
【募集期限】10月31日(火)
【申込み問い合わせ先】彦根市社会福祉協議会
TEL 22-20021番、FAX 22-2841番
※電話、FAX、ホームページから申し込んでください。



直福杯囲碁大会

【日時】11月23日(木・祝) 午前9時30分～(受付午前9時～)
【場所】彦根商工会議所(中央町)4階大ホール
【対象】アマチュアの人
【定員】160人(先着順)
【対局方】



法 申込状況により、段・級位を考慮して、10クラス程度に分かれて対局
【競技形式】各クラスごとに準スイス方式で行います(詳しくは当日説明します)。
【費用】高校生以上千円、中学生以下500円
【申込期限】11月10日(金)(必着)
【その他】懸賞誌巻を行うほか、不戦勝の人と希望者を対象にプロ棋士による指導碁を開催します。
【申込み問い合わせ先】
【内容】接遇やビジネス会話の基本、苦情・クレームと対

ビジネスの基本力II

【内容】接遇やビジネス会話の基本、苦情・クレームと対

平成30年度鳥居本学園(小中一貫校)新入学生

【内容】鳥居本学園(小中一貫校)に入学する児童・生徒を募集します。
【対象】市内に住居登録のある平成30年度小学校入学生および中学校入学生
【定員】各20人程度
【申込期間】12月11日(月)～平成30年1月23日(火)
【その他】詳しくは、お問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご確認ください。
【申込み問い合わせ先】
【内容】鳥居本学園(小中一貫校)に入学する児童・生徒を募集します。
【対象】市内に住居登録のある平成30年度小学校入学生および中学校入学生
【定員】各20人程度
【申込期間】12月11日(月)～平成30年1月23日(火)
【その他】詳しくは、お問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご確認ください。
【申込み問い合わせ先】
【内容】鳥居本学園(小中一貫校)に入学する児童・生徒を募集します。
【対象】市内に住居登録のある平成30年度小学校入学生および中学校入学生
【定員】各20人程度
【申込期間】12月11日(月)～平成30年1月23日(火)
【その他】詳しくは、お問い合わせいただくか、彦根市ホームページをご確認ください。
【申込み問い合わせ先】



「ひなごども文芸」作品

【募集部門】短歌、俳句、川柳、詩(一点につき400字詰め原稿用紙2枚以内)
【応募点数】部門ごとに1人2点以内
【対象】市内在住・在学の小・中学生
【応募期間】10月1日(日)～同31日(火)
【表彰】部

再就職・就業支援 シニア対象「講習会」

【内容】①福祉有償運送運転者講習②マンション管理員技能

ボランティア募集 彦根城流鏑馬

流鏑馬の武者行列や流鏑馬実演の的立役などへの参加者を募集します。

【内容】①武者行列への参加(乗馬)→特別観覧席で見学
②武者行列への参加→流鏑馬実演時のお手伝い(的を立てる、落ちた矢を拾うなど)

【日時】10月29日(日)13:00～16:00(準備のため11:00に集合)

【場所】武者行列:いろは松～城内～大手前保存用地
流鏑馬実演:大手前保存用地(金亀町)

【募集人数】①3人 ②9人

【応募条件】時代装束を着て約1kmの行進ができ、ボランティアで協力できる人(中学生以下は除く)

【応募方法】はがき、FAX、メールで①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤性別⑥電話番号⑦希望する内容(①、②または「どちらでも可」)を書いて応募してください。必要事項が記入されていないと、受付できない場合があります。

【応募期限】10月13日(金)(必着)※応募多数の場合は抽選。結果は書面で通知します。

【その他】衣装と昼食は主催者で用意します。

【申込み問い合わせ先】

【内容】①福祉有償運送運転者講習②マンション管理員技能講習



▲射手が射的の横でのお手伝いです

講習
【対象】県内在住で55歳以上の人(①は普通運転免許を持つ人)
【受講料】無料(交通費・昼食代は自己負担)
【その他】会場、定員、講習期間、申込締切日や面接日時などはお問い合わせください。
【申込み問い合わせ先】公益社団法人滋賀県シルバー人材センター連合会(T520-0054 大津市津坂1-1-1)
TEL 077-525-4128番、FAX 077-527-9490番
※近くのハローワーク、シルバー人材センターにある申込書に必要事項を書いて、FAXか郵送で申し込んでください。

湖東広域連携婚活応援事業 KOTO恋/タイムスリップ

彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の1市4町を舞台に、順次婚活事業を行います。第1回目は、甲良町でかまど炊き体験などを行います。

【日時】10月22日(日)11:00～(受付10:30～)
【場所】和家(犬上郡甲良町)

【対象】彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町に在住・在勤または将来移住する意思のある20歳～45歳の独身の男女(学生は除く)

【定員】24人(男女各12人ずつ)

【費用】男性2,500円、女性1,800円

【申込期限】10月11日(水)(応募多数の場合は抽選)

【申込方法】ホームページ(http://koura.kotokoi.net/)に必要事項を入力して申し込んでください。

【申込み問い合わせ先】RunLand(株)(1市4町受託業者)
TEL 0584-73-5123、FAX 0584-73-5123

エコマーケット「夢畑」出店者

【日時】10月15日(日)9:30～13:00

【場所】駅東町中央広場(古沢町、彦根駅東地区まちづくりお祭り広場内)

【定員】20ブース(先着順)

【費用】500円(1ブース)

【申込期限】10月6日(金)(必着)

【申込方法】往復はがきの往信の裏面に①住所②氏名③電話番号④出店品目⑤出店者人数⑥搬入に使用する車両ナンバー⑦出店希望日を、返信の表面に①住所②氏名をそれぞれ書いて申し込んでください。

【申込み問い合わせ先】

【内容】①福祉有償運送運転者講習②マンション管理員技能講習
TEL 522-8501 元町4-2
TEL 30-6116、FAX 27-0395

ミシガン州立大学連合日本センター

"Wednesday Nights" シリーズ「ゲームナイト」

【日時】10月11日(水)19:00～20:30

【対象】市内に在住・通勤・通学の人(18歳以下は保護者同伴)

【定員】40人(先着順)

【費用】無料

【申込期限】10月6日(金)

【申込方法】ホームページから申込書をダウンロードして直接窓口へ提出するか、FAX、メールで申し込んでください。

大人向けハロウィン交流祭

【日時】10月27日(金)19:00～21:00

【対象】市内に在住・通勤・通学する18歳以上の人

【定員】60人(先着順)

【費用】1,000円

【申込期限】10月20日(金)

【申込方法】ホームページから申込書をダウンロードして、参加費を添えて直接窓口へ提出してください。

※場所はいずれもミシガン州立大学連合日本センター(松原町)

【申込み問い合わせ先】

ミシガン州立大学連合日本センター TEL 26-3400、FAX 24-9356、E michigan@jcmu.net、ホームページ http://www.jcmu.net





ガス器具からの出火に注意しましょう

最近では、調理器具や給湯設備などの電気式が普及してきましたが、ガスこんろやかセットこんろ、瞬間湯沸かし器など、直火を使用するガス器具は生活の中で欠かせないものになっています。

ガス器具を使用する時は、取扱説明書をよく読んで、使用方法を守って安全に使用しましょう。



■ガス器具の正しい取り扱い

▼目を離れた際に、鍋などが過熱されて発火する可能性があります。調理中はその場を離れないようにしましょう。食用油の過熱による出火は、毎年出火原因の上位となっています。揚げ物をするときには、特に注

意しましょう。

新しいガスこんろには、全てのバーナーに安全装置が付いています。安全装置の付いてない古いこんろは取り替えるようにしましょう。

▼グリルなどが汚れて油が溜まると、過熱されることで発火する場合があります。定期的な清掃を心がけて、こんろはきれいに使いましょ。

▼こんろの周りには燃えやすいものを置かないようにしましょう。

▼調理中にこんろの火が袖口に燃え移った事例があります(※着衣着火)。こんろの火が衣服のすそや袖口などに着かないように注意しましょう。

※着衣着火とは ガスこんろやストーブ・たき火などの火が、着ている衣服に着火してしまふことです。ガスこんろで調理中に発生することが最も多く、袖、裾、胸部、腹部の順に多く発生していますので注意してください。



【火災事例】

▼奥にある鍋を取ろうとしたり、換気するためこんろ越しに窓を開けようとして、手前にあるこんろの火が袖口や裾に着いた。

▼たき火をしていて火が風にあおられ衣服に着火した。

【対策】

火が衣服に着かないように注意して、燃えにくい防災品を使用するなどの対策をしましょう。火が着いてしまったら、水をかけて消火するか、近くに水がない場合は、その場に倒れて手で顔を覆い左右に転がり、消火しましょう。

消費生活センターつうしん

第102回

知ってください 消費者契約法

① 貸借人に自然損耗などの原状回復義務を負担させる特約

建物、設備の自然な劣化などの経年変化や、借主の通常の使用により生ずる損耗などの通常損耗を借主の負担とする特約は無効です。

② 入学辞退者への学納金不返還特約

「一度納付された入学金・授業料は理由を問わず返還しない」という特約のうち、授業料は返還義務が生じます。スポーツクラブなどの「当施設内で発生した事故には一切の責任を負いません」という会員規約

③ スポーツクラブなどの「当施設内で発生した事故には一切の責任を負いません」という会員規約

事業者の損害賠償責任を全て免除する規約は無効です。

彦根市消費生活センター

☎30-6144番(平日午前9時～正午、午後1時～同4時15分)

※今後の相談に役立てるため、相談受付時に、氏名、住所、電話番号、性別、年齢、職業などの個人情報をお聞きします。差し支えない範囲でご協力をお願いします。

消費者ホットライン

局番なしの「1888」

※メッセージの案内に従って、居住地の郵便番号を入力してください。最寄りの相談窓口へ電話がつながります。

相談員のひとくちアドバイス

自動車の購入には、法令上のクーリング・オフが適用されないので注意しましょう



低炭素社会推進トピックス - うちエコ診断、省エネ・節電提案会 -

家庭で使用するエネルギー量を削減するためには、その家庭に合った省エネ・節電対策を知ることが重要です。今回は、家庭のライフスタイルに合った省エネ・節電対策を提案する制度を紹介します。

▶うちエコ診断

環境省認定の公的資格を持つ「うちエコ診断士」が、自宅やイベント会場で受診者にぴったりの省エネ・地球温暖化対策のアドバイスを行います。「どれくらい光熱費を節約できるか」などの疑問にわかりやすくお答えします。

▶省エネ・節電提案会

「うちエコ診断士」が自治会や企業等に出向き、省エネ・節電に関する相談、パネルや実験器具を用い、楽しんでもらいながら省エネ・節電対策のアドバイスをします。

県内で150世帯が「うちエコ診断」を無料で受けられます

うちエコ診断の受診や省エネ・節電提案会の開催を希望する人は、滋賀県地球温暖化防止活動推進センター(☎077-569-5301)にご連絡ください。募集期限は12月上旬です。

効果的な二酸化炭素削減の取り組みができます

平成28年度に県内でうちエコ診断を受診した家庭で、提案された対策に取り組んだ結果、1世帯あたり約1,238kg-CO2/世帯・年間(約19%)の二酸化炭素削減効果がありました。

問い合わせ先

県生活環境課 ☎30-6116、FAX27-0395



高齢者世帯防火診断

県消防本部では、高齢者を火災から守ることを目的として、毎年、秋の火災予防運動の一環として高齢者世帯防火診断を実施しています。

この防火診断は、消防職員が高齢者世帯宅を訪問し、電気やガスなどの火気使用や取扱状況、住宅用火災警報器などの設置状況を診断し、高齢者世帯の防火意識の高揚と出火防止を図るものです。

日頃、防火への備えについて不安や疑問を持っている人は、民生委員児童委員に防火診断を依頼してください。また、民生委員児童委員から診断の推薦依頼を受けた場合は、この機会に防火診断を受けてください。



違反対象物公表制度 平成30年4月1日開始
詳しくは彦根市ホームページをご覧ください

設置できていますか 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器(以下、「住警器」)は、全ての住宅に設置が義務付けられています。設置場所は寝室です(寝室が2階以上にある場合は、階段上部にも設置が必要です)。天井、または壁に設置してください。

10年経ったら取り替えましょう!

住警器は、作動確認や電池切れのチェックなど、日頃からの維持管理が必要です。取り付けから10年が、本体ごと取り替える時期の目安とされています。



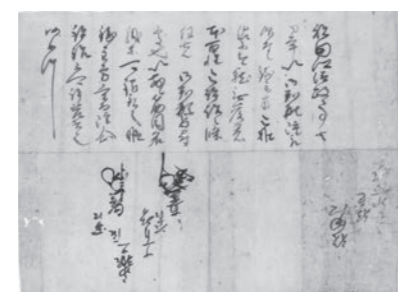
救急車は限りある資源です。適正な利用にご理解・ご協力をお願いします。

10月21日(土)~11月28日(火)

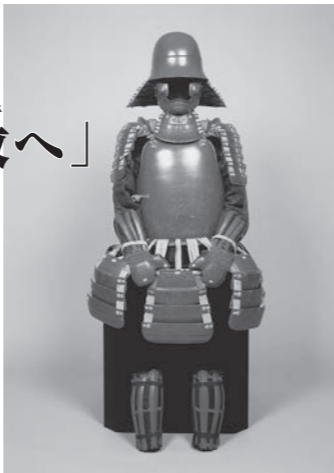
国宝・彦根城築城410年祭関連事業 「戦国！」 2017年NHK大河ドラマ 「おんな城主 直虎」特別展

戦国時代、男の名で家督を継いだ井伊直虎(？~1582)の波瀾に満ちた生涯を軸に、駿河の今川、甲斐の武田、尾張の織田、三河の徳川、遠江(とおとうみ)の領主・井伊氏がどのように乱世を生き延びたのか浮き彫りにします。
また、直虎に養育され、徳川家康の家臣となり、のちに「徳川四天王」と称されるほど活躍した井伊直政の、彦根藩井伊家創設に至る道程を、井伊家に受け継がれた貴重な美術品・古文書などから紹介します。

「井伊直虎から直政へ」



▲井伊直虎・関口氏経(うじつね)連署状(れんしよじょう) 蜂前神社所蔵、浜松市博物館保管



▲朱漆塗仏(しゆううるしめりほとけ)二枚胴具足(ごうそう) 伝 井伊直政所用 (<そく) 伝 井伊直政所用

ギャラリートーク

10月21日(土) 11:00~11:30、14:00~14:30
※事前申込:不要 場所:彦根城博物館

観覧料が必要

休館日のお知らせ 10月12日(木)~同20日(金)

文化プラザだより

チケットのお申し込み、お問い合わせは
チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
インターネットでも購入いただけます。 <https://bunpla.jp/>

11月18日(土)14:00 エコーホール

いいむろなおき マイム・アラカルト2017

パントマイムの神様 マルセル・マルソーのもと、本場パリでマイムを学び、日本のマイム界をけん引するいいむろなおき。圧倒的なマイムの技術とユーモア溢れる内容で観客を魅了し、大人から子どもまで楽しめるステージをお届けします！



【発売中】

一般 2,000円、友の会 1,800円、
高齢者・障害者・学生 1,900円、
小学生以下 500円

※3歳以下は入場いただけません。
※託児サービスがあります。

12月6日(水) 14:00/16:30 グランドホール

しまじろうコンサート 「おもちゃのくにの クリスマス」

【10月21日(土)9:00予約開始】
ひこね市文化プラザ特別前売価格
2,280円

指定

【友の会10月14日(土)9:00予約開始】
ひこね市文化プラザ特別前売価格
2,280円

※当日一律2,400円。
※3歳以上有料。2歳以下は保護者1人につき子ども1人まで膝上無料。
お席が必要な場合は有料。

2018年2月 プラザフェスティバル2018

市民の皆さんが普段活動されている舞台芸術活動の成果を発表する場としてプラザフェスティバル2018を開催します。各部門開催日が決定しましたのでお知らせします。
出演者募集の詳細は、広報ひこね11月1日号の募集ページに掲載します。

チケット販売について

【各公演 発売初日の予約の取り扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。
※窓口でのチケット引き取り・販売は開館日から承ります。

10月の休館日 2日(月)、10日(火)、16日(月)、23日(月)、30日(月)

- ◎表記のチケット価格は、全て税込価格です。
- ◎託児は、子ども(0~3歳)1人1,000円です。公演の10日前までにお申し込みください。
- ◎高齢者(65歳以上)・障害者・学生、小学生以下のチケットはひこね市文化プラザチケットセンター窓口のみの販売です。

- 【児童劇部門】 2018年2月 10日(土)
- 【クラシック部門】 10日(土)
- 【舞踊部門】 11日(日・祝)
- 【バレエ部門】 18日(日)
- 【チャレンジ部門】 24日(土)
- 【邦舞・邦楽部門】 25日(日)

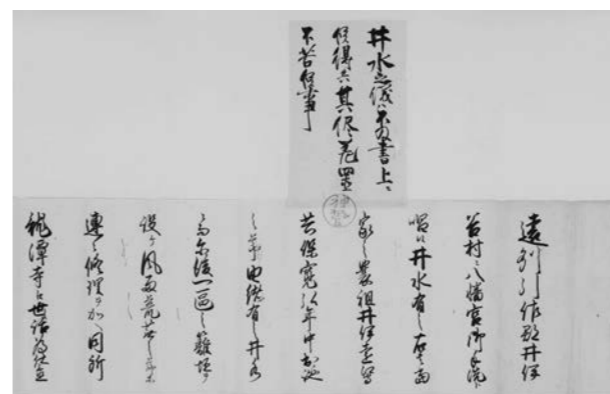
先祖 井伊共保への思い

とき、の玉手箱

博物館からのメッセージ

皆さんは、日頃から自分の先祖に対してどのような意識をお持ちですか。
江戸時代に近江国彦根を本拠とした井伊家では、平安時代に初代・共保が遠江国引佐郡井伊谷(現・静岡県浜松市)にある八幡宮の井戸で生まれたという伝承から、この井戸を大切にしています。江戸時代前期には井戸に開与していない時期があったようですが、中期以降は井戸の整備など、手厚く保護を加えています。
安政2年(1855)、井伊谷の八幡宮(漕伊神社)の神主が彦根の井伊家に提出した届書が残されています。この中でも、神社の井戸で井伊共保が生まれたことが記されています。さらに井伊家の当主が参詣して太刀と馬代の金子を神社に奉納し、また先祖の法要も行い、井伊家歴代の崇敬を受けたとも記されています。
明治になってからも、井伊家ではこの井戸を大切に考えていたようです。明治2年(1869)、彦根藩知

事・井伊直憲が、明治政府の神社調査に際して明治政府の神祇官に届書を提出しています(写真)。その中で、井戸は井伊家初代・共保の誕生に係る由緒があるのでそのままにしておいて欲しいと願っています。当時、この井戸に何らかの改変が加えられるかもしれないと恐れたのかもしれない。これに対し、神祇官からは井戸はそのままよいと回答されています。
これより前の天保13年(1842)8月、当時の井伊家当主だった直亮は彦根の龍潭寺において共保の七五〇回忌の法要を行いました。その際、共保らを偲んで和歌を3首詠んでいます。先祖があつて自分たちの繁栄があるとの感謝の念を込めた歌です。その後の弘化2年(1845)、直亮は、彦根の龍潭寺の参道脇に社殿を建てて共保を祀りました。彦根に社を建てて祀り、先祖をより身近に感じられたのでしょうか。
江戸時代、井伊家だけでなく、大



▲写真 明治2年9月4日 井伊直憲届書(部分)

名たちは初代藩主や江戸時代以前に自分たちの家を確立した先祖を崇拝する風潮がありました。現代の江戸時代の研究者は、このことを大名が自分たちの先祖の歴史(由緒)を語り、崇拝することで、現在の自分と先祖とを結びつけ、支配の正統性を

再確認し、家中の統制を図るものと考えています。しかし、こうした政治的な意図だけでなく、先祖を偲び、自分が現在いるのは先祖のおかげであるということに感謝し、先祖からの「家」を大切にしたいという純粋な気持ちもあったと思われれます。
その後、直亮が建てたこの社は明治2年に井伊神社と改称され、昭和13年(1938)には井伊直政・直孝を祀っていた佐和山神社が合祀されました。佐和山神社は文化8年(1811)に直亮の父直中が清涼寺境内に創建した護国殿がはじまりの神社です。井伊神社(現・彦根市古沢町)は、当時の社殿が現存し、先祖を大切にしてきた思いを伝えています。
(彦根城博物館学芸員 蔭山兼治)

写真の作品は、常設展示「古文書が語る世界」で、10月11日(水)まで展示します。(期間中無休)

※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

市内の公共施設などのバリアフリーに関する情報はこちらまで (http://bimap.city.hikone.shiga.jp)



Table with 4 columns: 行事名, 日時, 場所, 内容・問い合わせ先等. Contains various community events like '環境こだわり農産物秋の収穫祭', '特別公開 旧井伊神社本殿', 'ウィズフェスティバル 2017', etc.

市内の公共施設などのバリアフリーに関する情報はこちらまで (http://bimap.city.hikone.shiga.jp)



※特に記載のないときは、事前申込は不要で、費用は無料です。

Table with 4 columns: 行事名, 日時, 場所, 内容・問い合わせ先等. Contains events like '甲良養護学校 第22回学習発表会', '秋のおはなし会', 'キッズ・ハロウィンコンサート', etc.

主催：彦根市・彦根市教育委員会
問い合わせ先 園教育委員会文化振興室 ☎23-7810, FAX21-3080

【10月の行事】(一部11月の行事を含む)

Table with 6 columns: 行, 事, 期間, 時間, 会場, 入場料. Lists monthly events with dates, times, and fees.

※ひこね演劇鑑賞会員は無料、当日入会可(有料)





健康だより

市民健康診査

血圧が高い、脂質や血糖の値が高いことは、血管の壁を傷め、動脈硬化を進行させます。動脈硬化が進むと、血管が詰まったり、破れやすくなったりすることで、心筋梗塞、脳卒中、腎不全などの深刻な病気を引き起こす原因になります。これらの病気の多くは、進行するまで自覚症状がありません。年に1回、健康診査を受けて身体の状態を知りましょう。

対象 彦根市に住民登録があり、次の要件に該当する人（年齢は、平成30年3月31日が基準）

▶**健康診査**（内容は、問診、身体測定、腹囲測定、血圧測定、尿検査、血液検査、内科診察）

- ①昭和53年4月1日～平成11年4月1日生まれの人
- ②昭和53年3月31日以前生まれの生活保護受給者（彦根市に住民登録がなく、在住している人を含む）

▶**肺がん検診**

昭和28年4月1日～昭和53年3月31日生まれの人

▶**結核健康診断**

昭和28年3月31日以前生まれの人

▶**肝炎ウイルス検診**

- ①40、45、50、55、60歳で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人（対象者には、5月下旬に案内を送付しています）
- ②①の年齢を除く41歳以上で、過去に市の肝炎ウイルス検診を受けていない人（検診の1週間前までに健康推進課へ電話かFAXで申し込んでください）

日時

実施日	場 所	受付時間
10月18日(水)	稲枝地区公民館	9:30～11:00
10月23日(月)	旭森地区公民館	
10月31日(火)	中地区公民館	

申込・問い合わせ先 健康推進課

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

ビバシティで 健診を受けることができます

予約不要

日時 10月5日(木)
10:00～11:30
場所 ビバシティホール
(ビバシティ彦根2階)

対象者

- ▶**特定健診** 40歳以上で彦根市国民健康保険に加入している人
 - ▶**健康診査** 19歳～39歳で彦根市に住民登録がある人
 - ▶**胸部レントゲン検査** 40歳以上で彦根市に住民登録がある人
- ※いずれも年齢は平成30年3月31日時点
※特定健診を受診する人は、被保険者証、受診券、質問票をお持ちください。



▲滋養の健康づくりキャラクター しがのハグ&クミ

問い合わせ先

- ▶**特定健診に関すること**
健康保険年金課 ☎30-6112、FAX22-1398
- ▶**健康診査、胸部レントゲン検査に関すること**
健康推進課 ☎24-0816、FAX24-5870

10月は がん検診受診率50%達成のための キャンペーン月間

市では、がん検診を実施中です。今年度まだ受診していない人は、早めに受診しましょう。

受動喫煙を防止しましょう

たばこは、受動喫煙により、喫煙者本人だけでなく周囲の人の健康も奪います。

たばこの煙には、喫煙者が直接吸い込む主流煙と喫煙者が吐き出した呼出煙、火のついた先から立ち上る副流煙があります。副流煙には、約70種類の発ガン性物質や、たばこへの依存性を高めるニコチン、動脈硬化や心臓病の引き金となる一酸化炭素などの有害物質が**主流煙の2～4倍以上含まれている**といわれています。

受動喫煙の影響を受けると、さまざまな病気のリスクが高くなります。

- ▶**子ども** 喘息などの呼吸器症状、中耳炎、虫歯
- ▶**大人** 肺がん、虚血性心疾患、脳卒中、呼吸器機能低下
- ▶**妊婦** 乳幼児突然死症候群（SIDS）、流産、早産、胎児の発育不良



パーティションで場所を分けた分煙や家庭用換気扇、空気清浄機では、有害物質を取り除くことはできません。受動喫煙の影響を受けない社会にしましょう。

ナターリヤの部屋

第39回



一人ではいけないこと？

先日、日本人の友達と話しているときに、私が一人で焼肉に行ったことが話題になりました。友達は、日本人は一般的に焼肉屋さんへ一人で行かないと説明し、お店へ行って周りのお客さんを気にせず肉を食べた私に驚いた様子でした。実は、このようなことを言われたのは初めてではありません。私は日本で一人暮らしをしているので、焼肉やカラオケなど、さまざまな場所に一人で出かけたり、家にいるときも一人鍋やすき焼きなどを作ったりします。でもなぜかそれを告白するたびに、必ずびっくりする日本人が出てきます。最初は驚きのあまりに全く理解できずでしたが、日本では「一人ではないこと」「家族や友達と一緒にすべきこと」がたくさんあることに段々と気付いてきました。

カラオケ、外食、ボウリング、遊園地で遊ぶことなどは、一人ですると寂しいし、どうしても他人の目が気になってしまう人が多くいると思います。個人的に、ボウリングや遊園地は友達と一緒にいきたい気持ちはまだ理解できますが、一人で焼肉を食べることには全く抵抗が感じられません。焼肉屋さんに行く理由は肉を食べることだから、一人でもグループでも肉さえ食べられればよいのではないかと思います。また、私

は歌が趣味で、「一人カラオケ」が大好きです。友達や同僚と一緒にカラオケへ行ってワイワイするのも楽しいですが、他の人がいるとどうしてもその人の興味に合わせて選曲する傾向があります。一方、一人だと歌いたい歌を歌えるし、難しい歌にもどんどんチャレンジできます。同じ場所なのに、他の人がいるかいないかで楽しみ方が随分変わってきますが、グループでも一人でもカラオケは楽しいと感じます。

なお、ブラジル人にとっても「一人よりグループの方がよい」という活動がもちろんあります。例えば、映画鑑賞の趣味の人を除き、ブラジル人は映画館に一人でいく習慣がありません。映画館で映画を見るときは、友達や家族と一緒にいくことが一般的です。映画を見た後、その映画の感想などを話し合いながら皆でご飯を食べることはよくある光景です。しかし、大まかに言えば、ブラジルでは集団行動が少ないし、日本人よりも一人で平気な人が多くいるのではないかと思います。

ところが最近、日本のメディアでは、レストランやカラオケに一人で行っても楽しめる人を「ぼっち充」という言葉で表しているようです。その上、あちらこちらに「一人カラオケ」や「一人焼肉」のお店があるそうなので、特に日本人の若者の中では「一人で嫌だ」という意識が少しずつ変わってきているのではないかと感じられます。どちらにしても、やりたいことは一人でも気軽に楽しめれば良いと思います。家族や友達といっても、一人でいても、誰でも充実した毎を送りたいものですね。

【彦根市国際交流員 ナターリヤ】



小江戸彦根と世界遺産登録

はじめに

7月初旬、ユネスコの世界遺産委員会が開催され、審査の結果、新たに21件が世界遺産一覧表に記載されました。席上の熱気から、この事業への各国の熱意はますます高まっており、いたるところで文化遺産を活かした地方創生が試みられていることが伝わってきました。



条約の発効以来、世界のさまざまな地域の、多様な文化遺産が登録されるよう、委員会の判断基準も、事例を踏まえ、調整されつつあります。他方、推薦国は、候補案件が人類史上、有意義で、唯一無二の存在であることを示すために、詳細な比較研究をし、地元が大事に保存管理する遺跡や、ほんものの建造物によって、その価値を証明する必要があり、登録件数が増えるにつれ、競争も激しくなりました。

では世界遺産は、実際、どのように選ばれるのでしょうか。(続く)

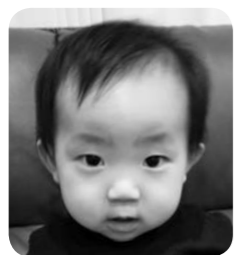
彦根市副市長 山根裕子



健康だより

健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

すくすく ベイビー



郷 翔雅ちゃん
(高宮町)



尾田 健史郎ちゃん
(西今町)



三浦 霞美ちゃん
(河原一丁目)



大辻 桔平ちゃん
(西今町)

栄養相談

～管理栄養士による食生活改善アドバイス～

健診結果を確認されましたか。血圧、血糖値、中性脂肪などが高かった人は、この機会に食生活を見直していませんか。

日時 10月27日(金)、11月6日(月)
いずれも9:00～、10:30～
(予約制、各1人)

場所 くすのきセンター2階
※上記のテーマ・日時以外にも、さまざまな栄養相談を受け付けています。

第24回彦根市立病院健康講座 もっと知ってほしい!肺がんのこと

日時 10月28日(土) 12:00～14:50
場所 市立病院(八坂町)医療情報センター1階多目的室
内容 ▶講演①「肺がんの診断と病期(ステージ)について」
講師:呼吸器科 月野 光博 医師
▶講演②「肺がん治療の現状」
講師:呼吸器科 林 栄一 医師
▶健康弁当、コンサート、健康体操
定員 80人(先着順) 費用 500円(弁当・飲み物付き)
申込開始日時 10月2日(月) 8:30
申込・問い合わせ先 市立病院 病院総務課 ☎22-6050(内線3522)、FAX26-0754、✉info@municipal-hp.hikone.shiga.jp ※電話かEメールで申し込んでください。

パパママ学級

赤ちゃんのお世話(お風呂、着替えなどの体験)や交流会をします。

日時 10月28日(土) 9:30～12:00
(受付9:15～9:30)
場所 くすのきセンター1階
対象 市内に住民登録のある妊娠24週以降の夫婦
定員 18組(申込者多数の場合は、予定日が近い人、第1子の人を優先します)

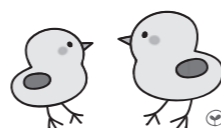
持ち物 母子健康手帳、父子健康手帳
申込期間 10月2日(月)～同16日(月)
申込方法 健康推進課に電話かFAXで申し込んでください。QRコード対応の携帯電話を使って申し込むこともできます。
その他 託児はありません。



ぴよぴよサロン

助産師を囲んで子育ての楽しさや悩みなど、何でも気軽に話しましょう。

日時 10月25日(水) 10:00～11:30
(受付9:45～10:00)
場所 くすのきセンター1階
対象 市内に住民登録のある2～3か月児とその保護者
持ち物 母子健康手帳、バスタオル(おくるみも可)



健康だより



健康推進課(八坂町 市立病院敷地内・くすのきセンター2階)
☎24-0816、FAX24-5870

高齢者 インフルエンザ予防接種

インフルエンザワクチンは、予防接種を受けてから抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、効果の持続期間は約5か月間といわれています。接種を希望する人は次の事項に注意して、流行する前に受けておくことをお勧めします。

対象 市内に住民登録がある以下の人

- ①接種当日65歳以上の人
- ②彦根市から連絡がある人(接種当日60歳以上65歳未満で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有する人【身体障害者手帳1級相当】)

実施方法 下表の指定医療機関に予約をして接種。本人が希望する場合のみ行います。

自己負担額 1,390円(接種料金4,640円との差額は市が負担します)生活保護受給者は無料(事前に送付するインフルエンザ無料票を持って受診してください)

接種回数 1回
実施期間 10月1日(日)～12月28日(木)(予約受付期間は医療機関により異なりますので、各医療機関にご確認ください)

指定医療機関(五十音順)

医療機関名	住所	電話番号
足立レディースクリニック(女性のみ)	佐和町5-41	22-2155
池田クリニック彦根(かかりつけのみ)	大東町9-16上野ビル本館2階	24-3555
いけだ耳鼻咽喉科	西今町948-5	27-3317
伊藤整形外科	西今町1041-18	23-7787
おおはし内科循環器科クリニック	後三条町649	30-3800
岡田医院	橋向町44	22-1505
おがわ耳鼻咽喉科クリニック	古沢町181近江鉄道ビル1階	22-8799
おくの内科	本町一丁目4-28	21-3355
かさい整形外科	中央町3-56	21-2201
きたむら内科医院	長曾根南町448-25	22-9617
橘地医院	栄町二丁目6-47	23-2057
小林医院	京町二丁目7-38	22-0247
小森医院	旭町2-18	22-2714
坂田整形外科	清崎町288-37	28-3737
しみずクリニック	中央町3-55	21-3525
白石外科	肥田町915	43-5651
しらいし耳鼻咽喉科	金沢町586-4	43-6500
神野レディースクリニック	中央町3-73	22-6216
神野レディースクリニックアリス(女性のみ)	八坂町2888-1	29-9025
菅原メンタルクリニック	大東町9-16上野ビル本館2階	21-0840
杉本整形外科(かかりつけのみ)	東沼波町1013-1	30-0055
すみよしクリニック	小泉町106-1-103	30-1835
せい医院	京町三丁目4-48	27-1521
曾我医院	清崎町878	28-2925
高崎医院	西葛籠町164	28-0210
たかはし整形外科(かかりつけのみ)	長曾根南町395-7	27-6296
高村外科(かかりつけのみ)	中央町3-10	22-0650
高山内科循環器科	日夏町2680-35	28-7007
田口診療所	彦富町905-3	43-6600
辰巳医院	西沼波町269-18	22-1180
田中クリニック	開出今町1516-18	27-1611

予防接種を受けることができない人

- ▶明らかに発熱のある人(通常37.5℃以上をさします)
 - ▶重篤な急性疾患にかかっている人
 - ▶インフルエンザ予防接種に含まれる成分によって、アナフィラキシーを起こしたことがあることが明らかでない人
 - ▶インフルエンザ予防接種後2日以内に発熱のみられた人、全身性発疹などのアレルギーを疑う症状があった人
- ※上記に該当しない場合でも、医師が接種不適当と判断したときは接種できません。

その他 施設に入所しているなど、やむを得ない事情で下表の医療機関で接種が困難な場合や、市外の滋賀県広域化予防接種医療機関で接種を希望する場合は、事前に健康推進課に問い合わせてください。

医療機関名	住所	電話番号
塚本医院	後三条町361-8	27-0101
つじ泌尿器科クリニック	西今町1131-23	23-7714
堤医院	原町850-179	24-0533
徳田医院	出路町218-1	43-7001
なかつか内科医院	川瀬馬場町1082-5	29-0981
中西医院	芹橋二丁目9-14	22-1152
中橋整形外科クリニック	高宮町1793-3	26-5088
成美記念クリニック	賀田山町1405-3	28-1323
西川医院	鳥居本町1732	22-3887
橋本医院	上西川町384	43-2207
馬場医院	高宮町3020	28-3360
はやし婦人クリニック(女性のみ)	竹ヶ鼻町658	26-0528
彦根中央リハビリテーションクリニック	西今町923	22-7005
ひまわり診療所	平田町230-10	27-2473
ふじせき医院(かかりつけのみ)	高宮町2037	23-2233
藤野こどもクリニック	戸賀町36-6	47-5311
ふせクリニック	地藏町190-8	46-3711
松木診療所	平田町678-10	22-5185
松本医院(月、金、土前中のみ)	日夏町3662	28-0633
宮下内科	芹橋二丁目9-56	22-0383
安澤内科診療所	高宮町2290	22-0954
山崎外科	河原三丁目1-20	22-1888
山下医院	長曾根町5-25-1	24-5290
横野医院	大藪町2035-4	24-1515
わだ医院	野良田町330-31	47-6850
彦根中央病院	西今町421	23-1211
友仁山崎病院	竹ヶ鼻町80	23-1800
豊郷病院	犬上郡豊郷町八目12	35-3001
彦根市立病院	八坂町1882	22-6050

臓器移植普及推進月間

臓器移植を希望している患者さんは、およそ13,000人です。しかし、臓器の提供が少なく、多くの人が移植を待ちながら亡くなっています。

臓器提供について考え、家族で話し合い、その気持ちを意思表示しましょう。

臓器提供意思表示カードは、健康推進課、彦根保健所(和田町)にあります。

問い合わせ先 健康推進課 ☎077-528-3655

骨髄バンク推進月間

毎年、新たに10,000人以上の人が白血病などの血液疾患を発症しているといわれています。そのうち骨髄バンクを介する移植を必要としている患者さんは、毎年2,000人以上です。

移植を待っている患者さんにとって、骨髄バンクの登録が大きな希望になります。

問い合わせ先 園業務感染症対策課 ☎077-528-3630、(公財)日本骨髄バンク ☎03-5280-1789

10月は

ご当地キャラ博 in 彦根 2017

10月21日(土)、同22日(日) 9:00~15:00



各キャラクターゆかりの地の名産品や、キャラクターのグッズなどが買えるブースが設けられるほか、各キャラクターのPRステージが2日間かけて開催されます。

場所 彦根市中心市街地商店街一帯

問い合わせ先

ご当地キャラ博 in 彦根 2017 事務局

☎ 22-1130、FAX22-1139



交通規制にご協力ください

安全にイベントを実施するため、開催当日、次のとおり、一部の区間が歩行者専用道路になります。

■ 夢京橋キャスルロード

「本町一丁目」交差点から「京橋」交差点の手前まで

■ 彦根城内

「京橋」交差点から県立彦根東高校・大津地方裁判所彦根支部前の城内分岐路まで

■ 四番町スクエア内

「お客様駐車場」を含む全域（一部を除く）

(いずれも交通規制時間 8:00 ~ 16:00)

※京橋口駐車場は20日(金)から22日(日)撤収後まで、本町市営駐車場は21日(土)から22日(日)撤収後まで閉鎖

自家用車での来場はできるだけ控えてください

イベント期間中は、市内外から多くの来場者があり、会場付近の混雑が予想されます。また、今年は駐車場が少なく（二の丸駐車場、市民体育センター駐車場が使えません）、自転車も駐車場が混雑する恐れがありますので、徒歩またはバスを利用してください。

イベント会場までの路線バス

子ども料金が無料

彦根駅を発着する路線バスは、ご当地キャラ博開催日限定で子ども料金（小学生以下）が無料になります（滋賀大バスは対象外です）。



ご当地キャラ博 in 彦根 10周年おめでとう企画 キャラ博開催日限定の1デスマイルチケットを発売します

ご当地キャラ博 in 彦根が開催10周年を迎えることをお祝いして、イベント開催日限定の1デスマイルチケット（※）を発売します。電車を利用して、ご当地キャラ博を楽しんでください。



▲きっぷのイメージ

※近江鉄道の全線が1日乗り放題のほか、チケットを提示することにより、沿線施設などで割引特典を受けることができます。

発売日 10月21日(土)、22日(日)

発売場所 近江鉄道米原駅、彦根駅、八日市駅、近江八幡駅、貴生川駅（各駅1日200枚限定）

料金 大人880円、子ども440円

お問合せ先

きっぷについて

近江鉄道(株)鉄道部鉄道営業課 ☎ 22-3303

その他企画について

国交通対策課 ☎ 30-6134、FAX24-5211

昨年、桐生選手は自身の成人式終了後の記者会見で、目標として色紙に「超」の文字をしたため、「五輪で決勝進出という壁を超えたい」と話し、見事4×100mリレーで決勝進出、銀メダルを獲得されました。今回、「10秒の壁」を超えて更なる高みを目指す桐生選手に、地元彦根から熱いエールを送りましょう。



「10秒の壁」を超えた 桐生祥秀選手

今月の表紙

人口と世帯数

平成29年9月1日現在

人口	112,691人 (-76)
男	55,798人 (-39)
女	56,893人 (-37)
世帯数	46,803世帯 (+22)

() 内は前月との比較